

元気な和歌山市駅を取り戻そう

閻 雷

(教育学部 正規留学生) (中国)

和歌山市駅は明治 36 年(1903)3 月に開業し、今まで百年の歴史を持っている。現在の駅舎は 3 代目で、昭和 48 (1973) 年竣工し、駅と駅の周辺には百貨店や銀行、飲食店街、商店街などを備え、和歌山市の玄関口として地域の発展に貢献している。しかし、近年、地域の人口の減少や自動車の普及及び大手ショッピングセンターの出現等につれて、市駅を利用する人が急激に減り、多くの店が閉められ、駅全体の活気が失っている。実際に行ってみると、そこの静かさと寂しさがすぐに実感できる。このような状態が続くと、和歌山を訪れる人がさらに減るだけでなく、市駅が和歌山の玄関としての役割も十分果たせないかもしれない。

そのため、市駅をもっと元気になるために、私は自分なりの意見を述べたい。

今の市駅が 40 年も経って、建物や駅内の施設等もすべて古い感じをするのが当たり前だ。中には百貨店とスーパーがあるが、物が高そうで、若者向けの物が少ない。お腹がすいて食べる所を探そうと、駅内に 2, 3 軒しかない。初めて和歌山を訪れ、どこか和歌山のいい所に行きたいが、観光についてのインフォメーションが非常に少ない。そして、駅内の案内を見ると、外国人のための多言語表示が非常に少ない。正直に、市駅がすべての人が便利に使える駅だとは言えない。

そのため、市駅をもっと便利になるために、まず、百貨店には、若者向けのファッションのものを増やして、値段がだれでも受けられるようにする。二階の改札口の右側を店舗に改造して、飲食店として利用する。また、改札口の横やホームの中には購買部や駅弁の売り場を設置し、手ごろの値段をすると、忙しいサラリーマンにとってとても便利だろう。もちろん和歌山のお土産がそこにも欠けないものである。

その次、駅内には観光のインフォメーションを増やすべきだと思う。そこに観光案内所があるが、小さくて、気付きにくい。もっと利用されるように場所を拡大して総合的な案内所とすればいい。和歌山県や和歌山市の観光情報、国内外のツアーの案内なども提供する。そして、英語・韓国語・中国語・手話での案内も必要となる。また、すぐ情報を手に入れるように、画面をタッチすればほしい情報を簡単に検索できる装置が必要だと思う。

市駅内の便利さが足りないのがもちろん、駅周辺にも問題がたくさんあると思う。昔市駅の前や隣の商店街にも店がたくさん並んで、とても賑やかだったそうだが、今もシャッターしばかりで、からからとした街しか残っていない。これも、市駅の元気がなくなる一つの原因だと思う。駅はいつも人が集まる場所だが、周りに娯楽やショッピングなどがないと、人が立ち止まらずにさっさと帰って、人も集まらなくなる。そのため、まわりをもっと賑わえば、多くの人が立ち寄るかもしれない。

例えば、昔駅の北側には商店街があったが、今わずかの店しかが残ってない(図 1)。それで、そこをリフォームして、喫茶店やカラオケやファストフードの店などを増やせばいいと思う。そして、目立つように、大きい看板と宣伝も必要である。



図1 市駅の北側の商店街の様子



図2 市駅前の道路の様子

また、駅前の道路と両側を改造する必要だ（図2）。まず、道路の車を走る道を狭くして、両側の歩く道を拡大する。横に桜樹を植えて、ベンチを設置する。春の時、歩きながら、花見をしたらどうだろう。疲れた時ベンチに座って、一休みができる。普段もフリーマーケットをやってもいい。きっと人が集まると思う。

その次、道路の両側（図3）の改造について、まず、左側の方に和歌山の各地の旬の特産品を集めて、和歌山の特産品市場を作って試食できる展覧会を開く。例えば、秋になると、柿やミカン等がたくさん出るので、柿特やミカンの特集会を行う。夏になると、青梅や梅干し、モモなどの特集会を行う。また、和歌山の漁業も昔から盛んになってきたそうなので、和歌山の黒潮のような魚市場を作る。地元の住民でも観光客でもいつも近くで新鮮な魚を買える。それから、左側の特産品を楽しんでから、右に移動しよう。右側では、道に向かう店で日本風のものを売ってみる。例えば、日本の着物とか、扇子とか、記念物等。そして、奥の方に日本風のレストランや居酒屋や和歌山ラーメン店などの飲食店がやったらどうだろう。特に和歌山の紀州の文化に合わせて、和歌山の食材で料理を作る店を出して、おいしい食べ物を味わいながら、和歌山の文化を楽しめる。こうして、人がたくさん引き寄せられる一方で、和歌山の良さも有効に宣伝できるだろうと思う。



図3 道路の両側の一部の様子

最後、和歌山市駅が和歌山の玄関として、国内外からの様々な人々が利用されている。これから、市駅の活気を取り戻すために、利用の便利さと周り施設の面白さを高める一方で、和歌山の良さがたくさんの人々に伝え、地域全体のイメージを高めることが大切だと思う。